



2015 紀の国 わがやま大会
第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

審判副委員長

上土谷 政高

戦評用紙

種 別	知的障害の部 (女子)	会 場	海南市総合体育館
-----	-------------	-----	----------

平成 27 年 10 月 25 日 日 曜日	第 2 日目
------------------------	--------

B	コート	第 5 試合
---	-----	--------

☐ 1 回戦	☒ 準決勝	☐ 交流試合	☐ 3位決定戦	☐ 決勝戦
-------------------------------	---	-------------------------------	--------------------------------	------------------------------

◎試合結果

勝利チーム		25		—	18	
東京都		25		—	17	
都道府県・市名				—		
2					0	
					兵庫県	
					都道府県・市名	

【審判員】

主 審： 川合 加織

副 審： 丸山 健一

記録員： 中谷 悦也

A・S： 土肥 直史 上田 高子

【戦 評】

記載者： 尾崎 有希子

東京都対兵庫県。

1セット目、両者譲らぬ攻防が続くが、相手のミスにも助けられ東京都が抜け出す。東京都は、4番相根がレフトからブロックをかわすスパイクを決めるなど活躍し、一時7点差まで差を広げる。兵庫県は8番西馬にトスを集めるとともに、メンバーチェンジなどで追い上げをはかり、4点差まで差をつめるが、東京都3番小野寺のバックアタックや技ありの軟打など緩急織り交ぜた攻撃の前に、1セット目を奪われる。

兵庫県8番西馬と東京都3番小野寺の打ち合いで2セット目がスタート。兵庫県は10番中塔がレフトからクロススパイクを決めるなど僅差のまま試合が進むが、東京都は3番小野寺のバックアタックや、2番伴のサービスエースで引き離しにかかる。兵庫県は何度も何度も粘りのあるレシーブで繋ぎ、相手コートに返すが、終盤東京都1番服部のサービスエースなどに押し切られ、セットカウント2-0で東京都に軍配があがった。